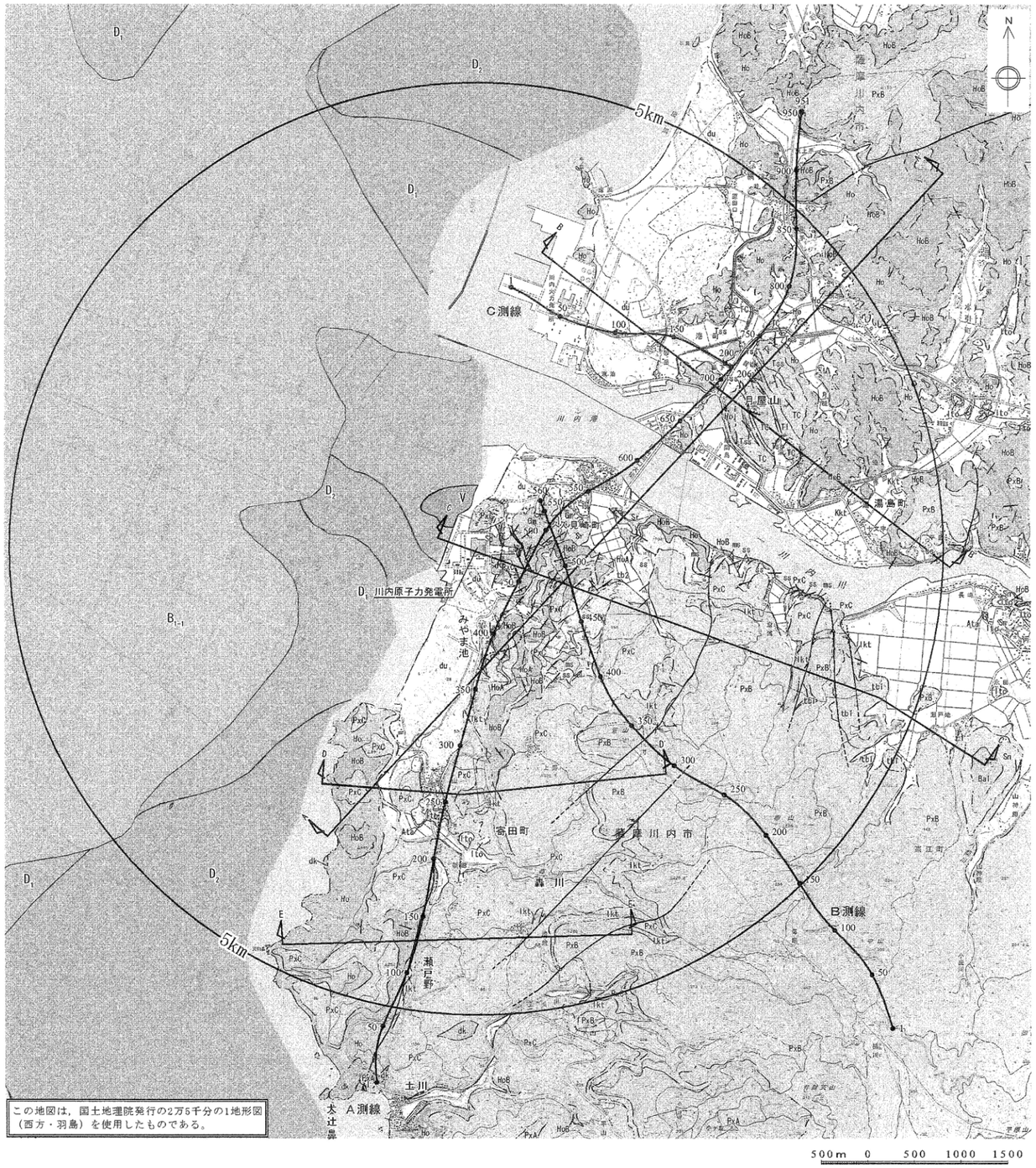


凡例−陸域

- 沖積層及び盛土 (du)
- 砂丘堆積物 (du)
- 入戸火砕流堆積物 (Ito)
- 阿多火砕流堆積物 (Ata)
- 加久藤火砕流堆積物 (Kkt)
- 川内玄武岩類１ (Ba1)
- 川内火砕流堆積物 (Sn)
- 火砕流堆積物Ⅰ (I)
- 輝石安山岩類A (PxA)
- 輝石安山岩類B (PxB)
- 輝石安山岩質凝灰角礫岩 (tb1)
- 池ノ段火砕流堆積物 (Ikt)
- 輝石安山岩類C (PxC)
- 凝灰質泥岩 (ms)
- 凝灰質砂岩 (ss)
- 輝石安山岩質凝灰角礫岩・礫岩 (tb2)

　} 北薩中期火山岩類

- 軽石質凝灰角礫岩 (HoA)
- 凝灰角礫岩〜火山礫凝灰岩・火山角礫岩 (HoB)
- 溶　岩 (Ho)

　} 角閃石安山岩類−北薩古期火山岩類

- 貫入岩類 (dk)
- 礫岩・砂岩・頁岩 (Sr) } 滄浪層
- 礫岩・砂岩・頁岩 (Gm) } 久見崎層
- 礫岩・砂岩・粘板岩 (Sd) } 川内層
- 砂岩・粘板岩 (Tss) } 月屋山層
- 石灰岩 (Tl) } 月屋山層
- チャート (Tc) } 月屋山層
- 混在岩 (Mr)

　} 秩父層群

- 断　層
- 推定断層
- 伏在断層
- 断層面の走向・傾斜
- 層理面の走向・傾斜
- 地質断面位置
- 反射法地震探査解析測線（数字はCMP番号） 200

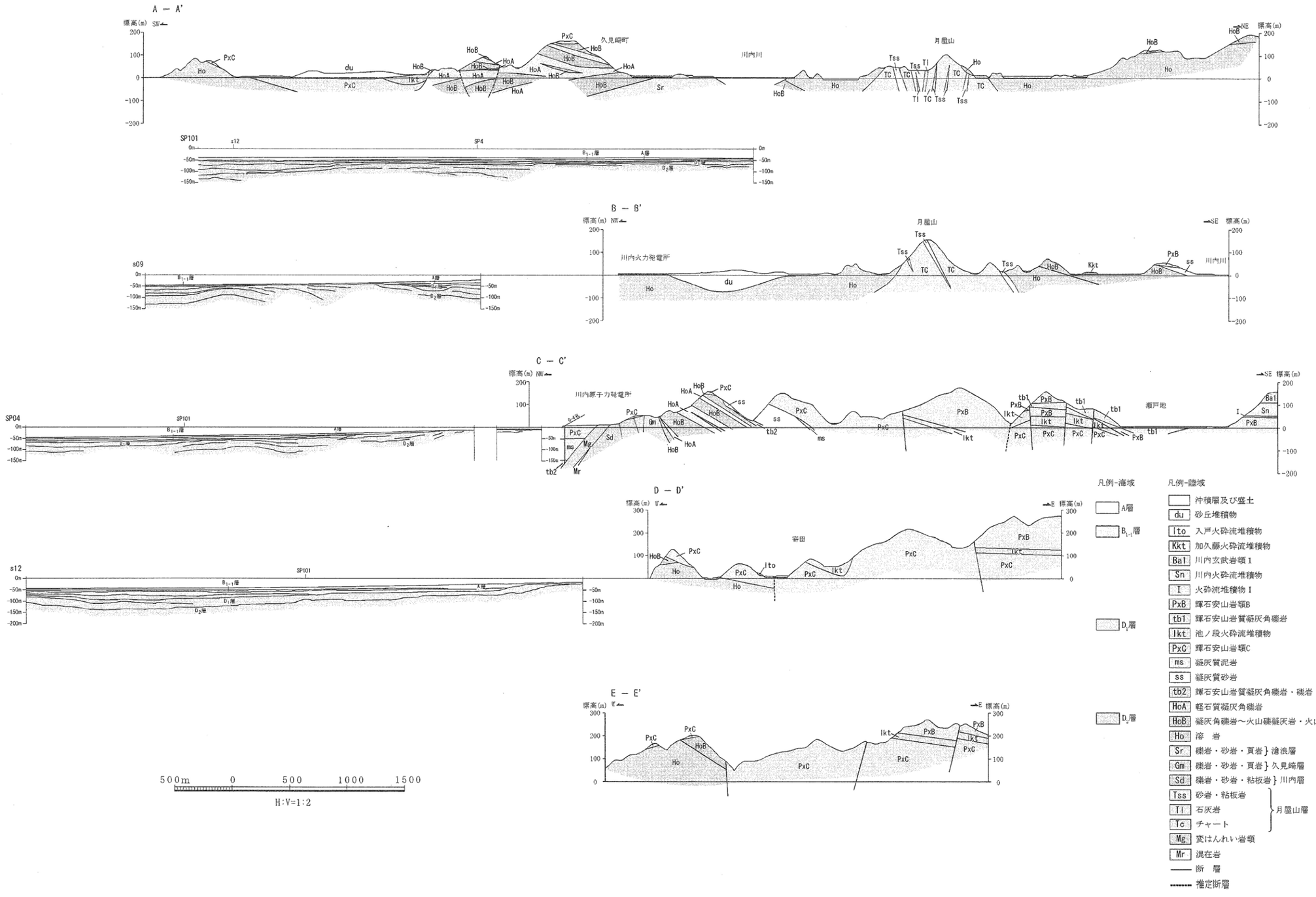
凡例−海域

［A層を除いた地質図］

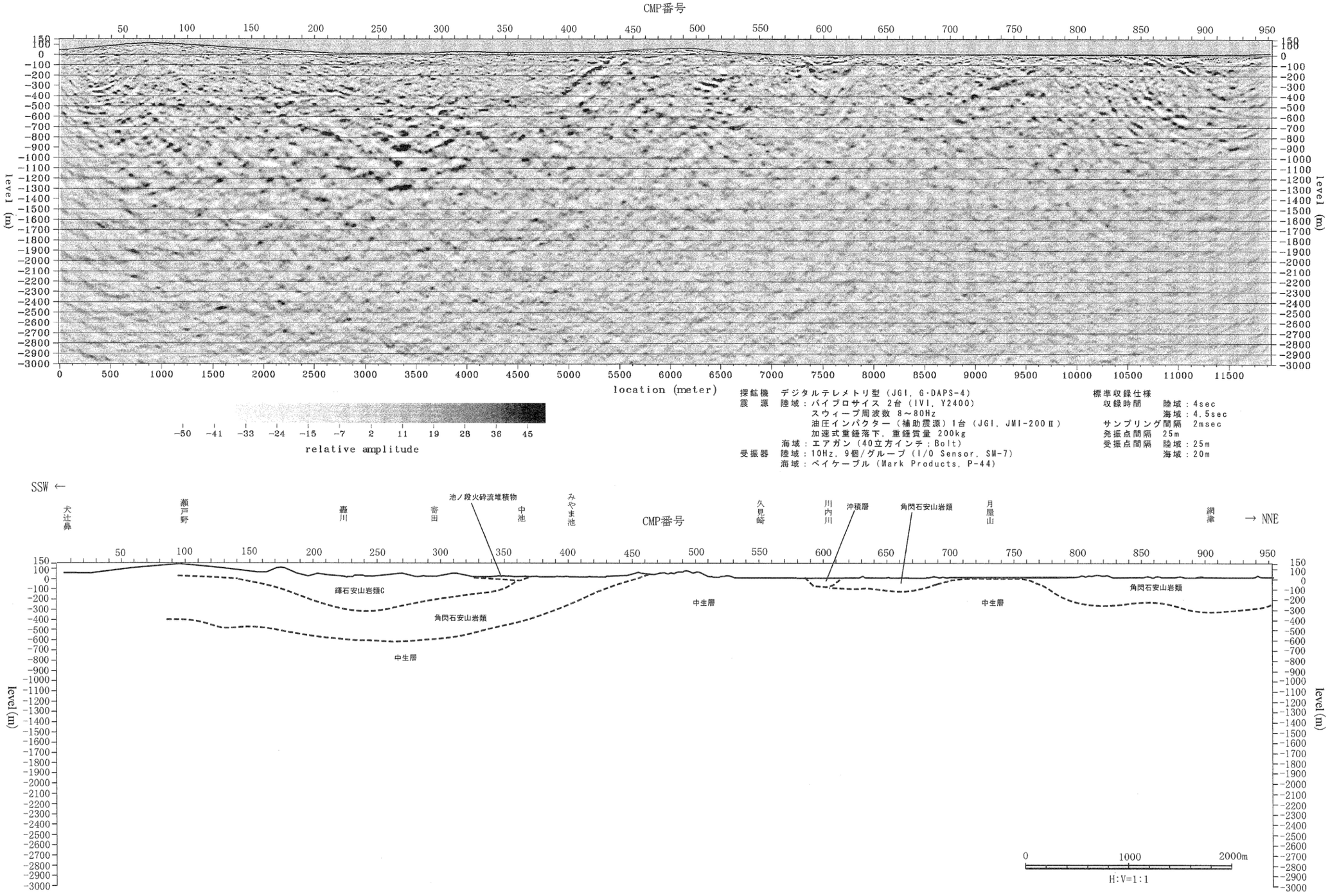
- B_{1-1} B_{1-1}層
- D_1 D_1層　V V層
- D_2 D_2層
- 音波探査側線

地質時代				陸域の地質	海域の地層	
新生代	第四紀	完新世		沖積層・砂丘堆積物など	A 層	
		更新世	後期	入戸火砕流堆積物	B_{1-1}層	
				阿多火砕流堆積物		
			中期	加久藤火砕流堆積物など		
				樋脇火砕流堆積物など		
			前期	北薩新期火山岩類		
	新第三紀	鮮新世		北薩中期火山岩類	D_1層	V 層
		中新世		北薩古期火山岩類	D_2層	
中生代	白亜紀			秩父層群		
	ジュラ紀					

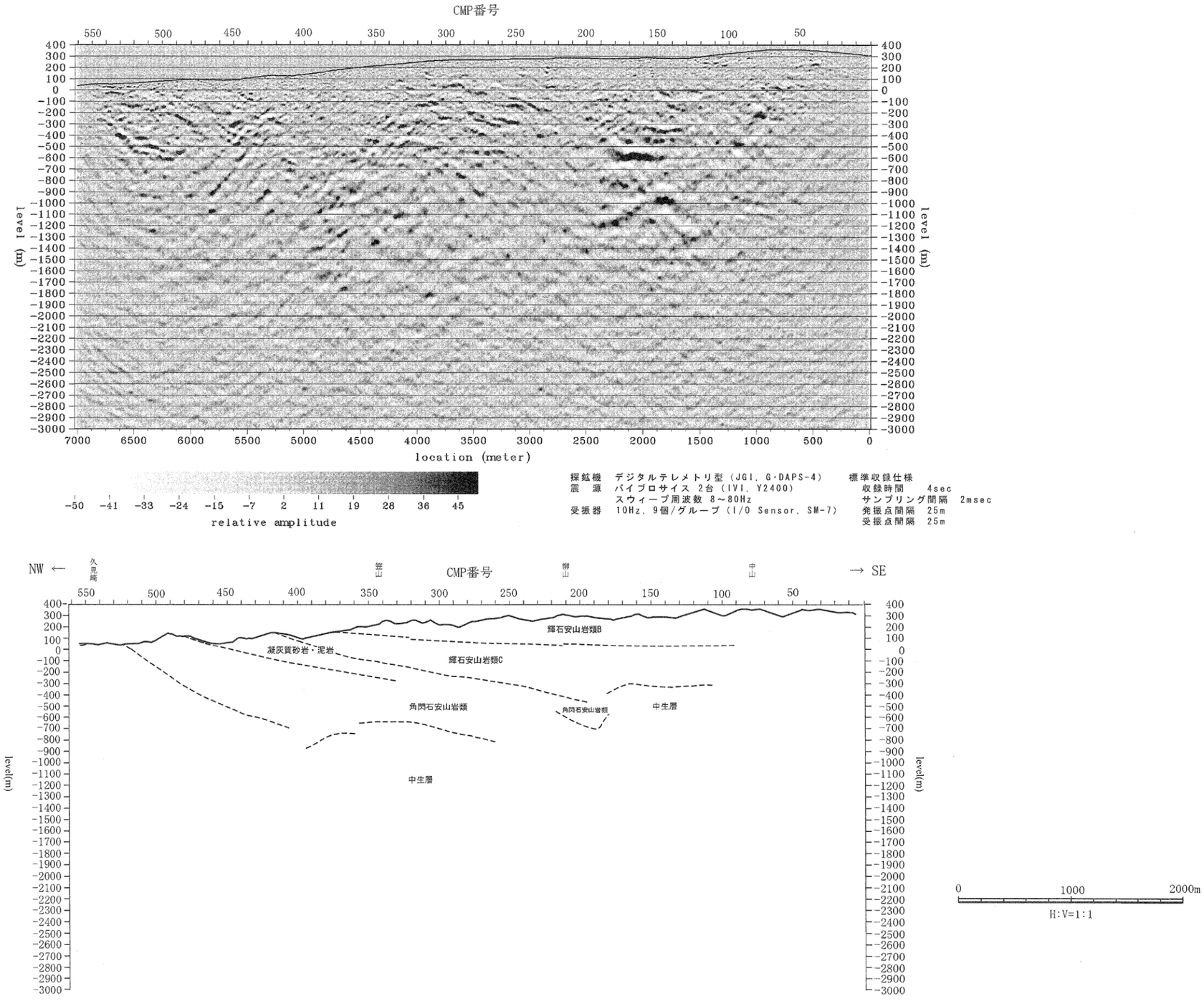
第3.2.3.2図　敷地近傍の地質図



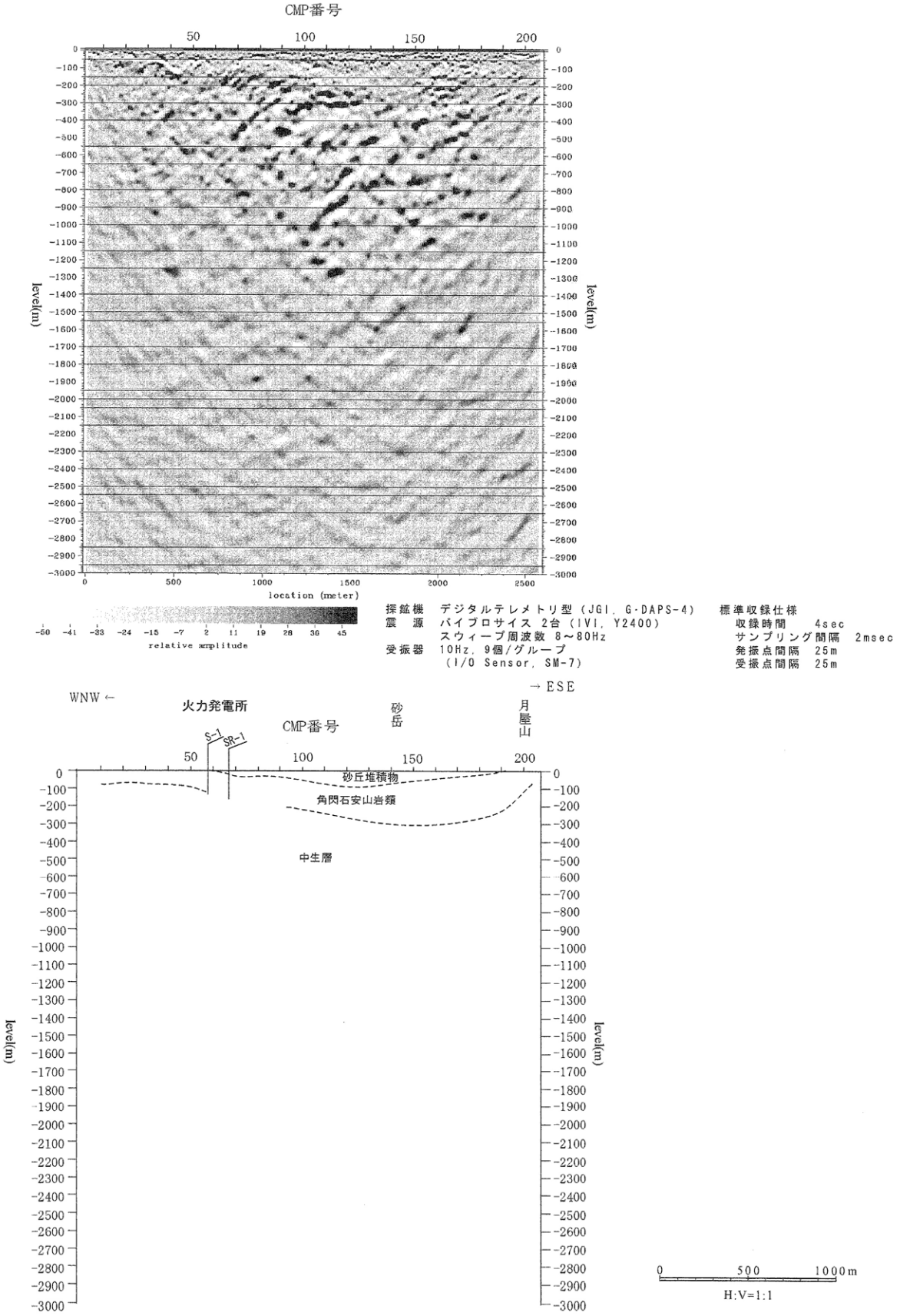
第3.2.3.3図　敷地近傍の地質断面図



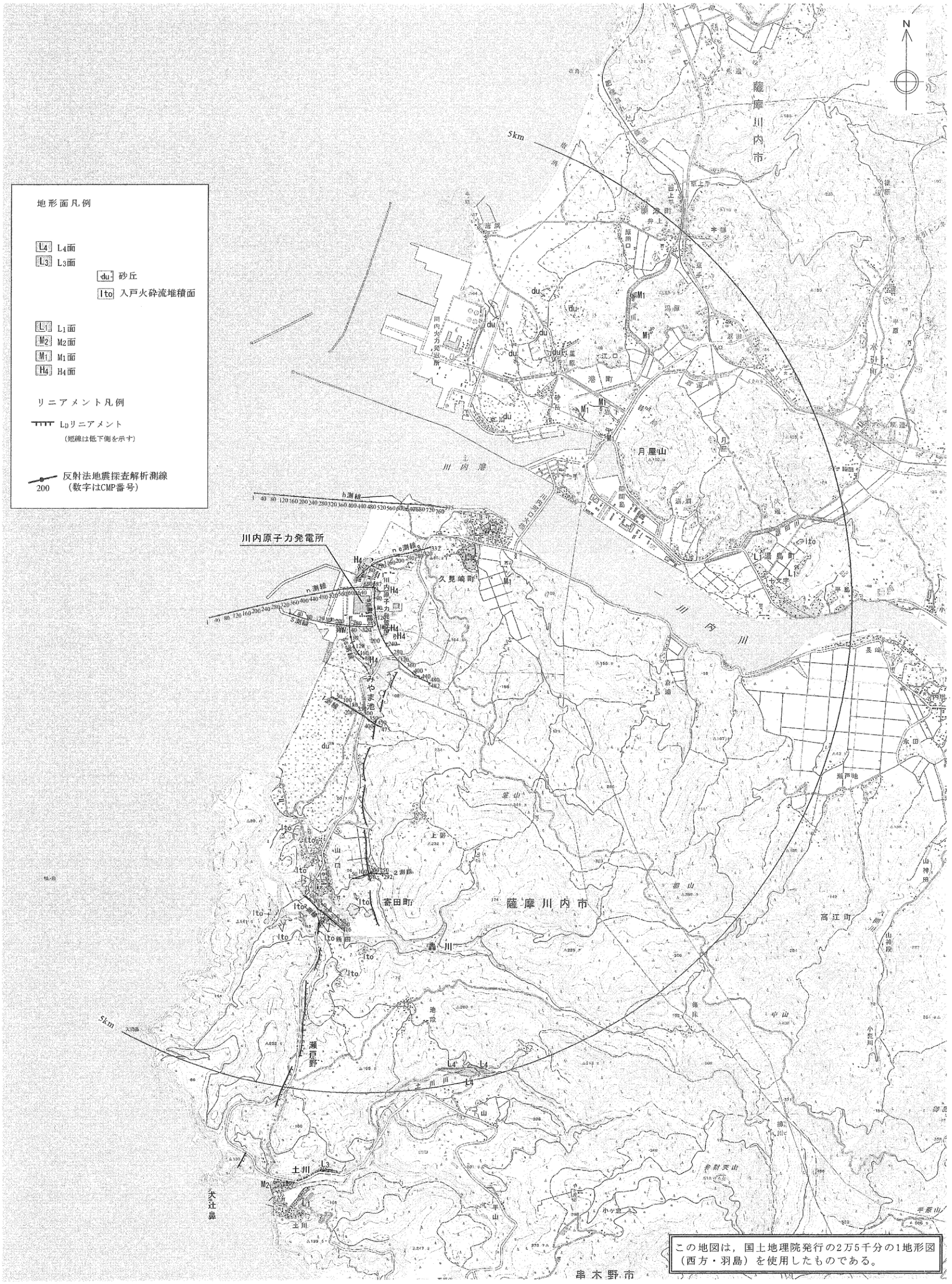
第3.2.3.4図(1)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（A測線）



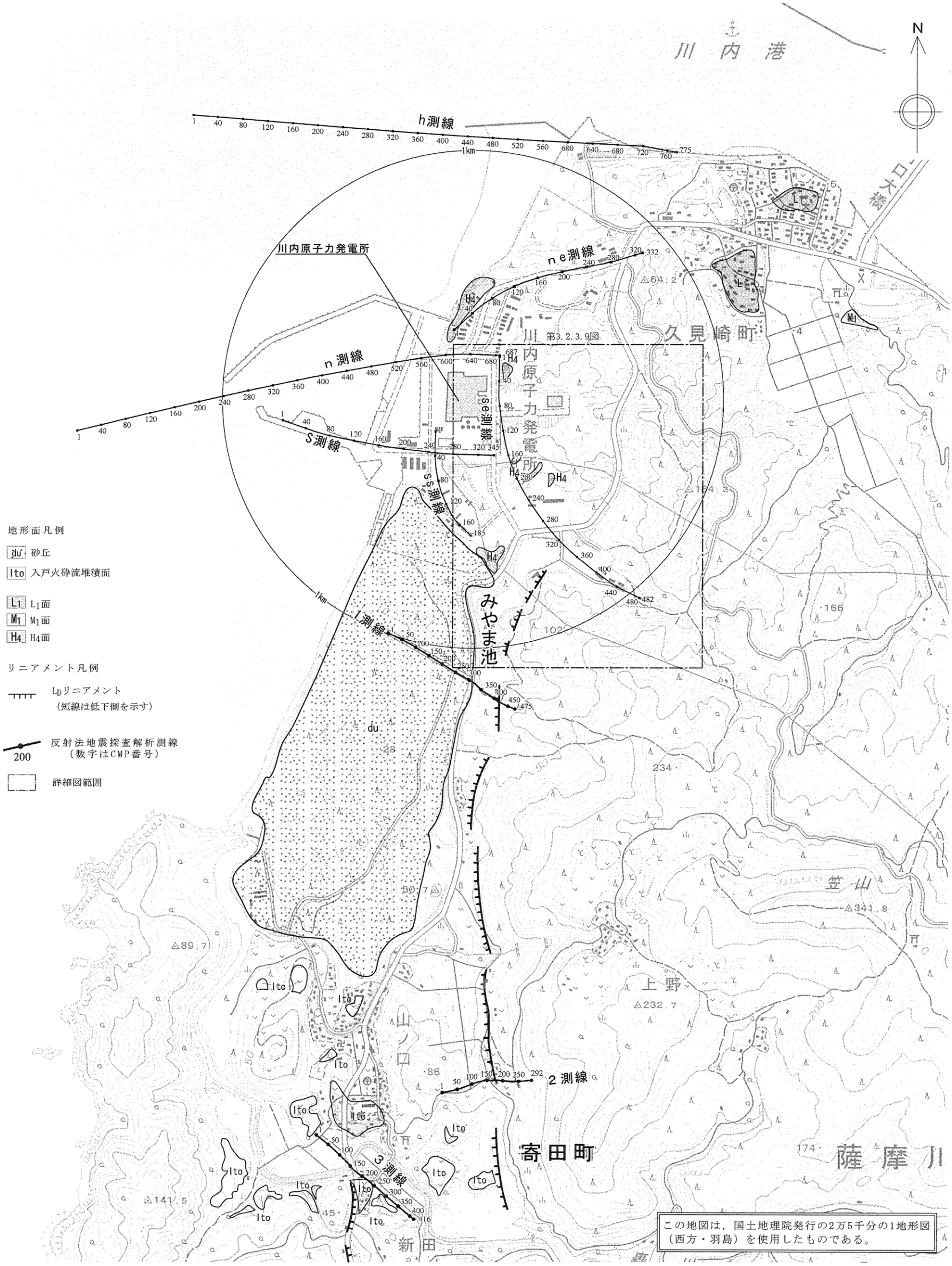
第3.2.3.4図(2)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（B測線）



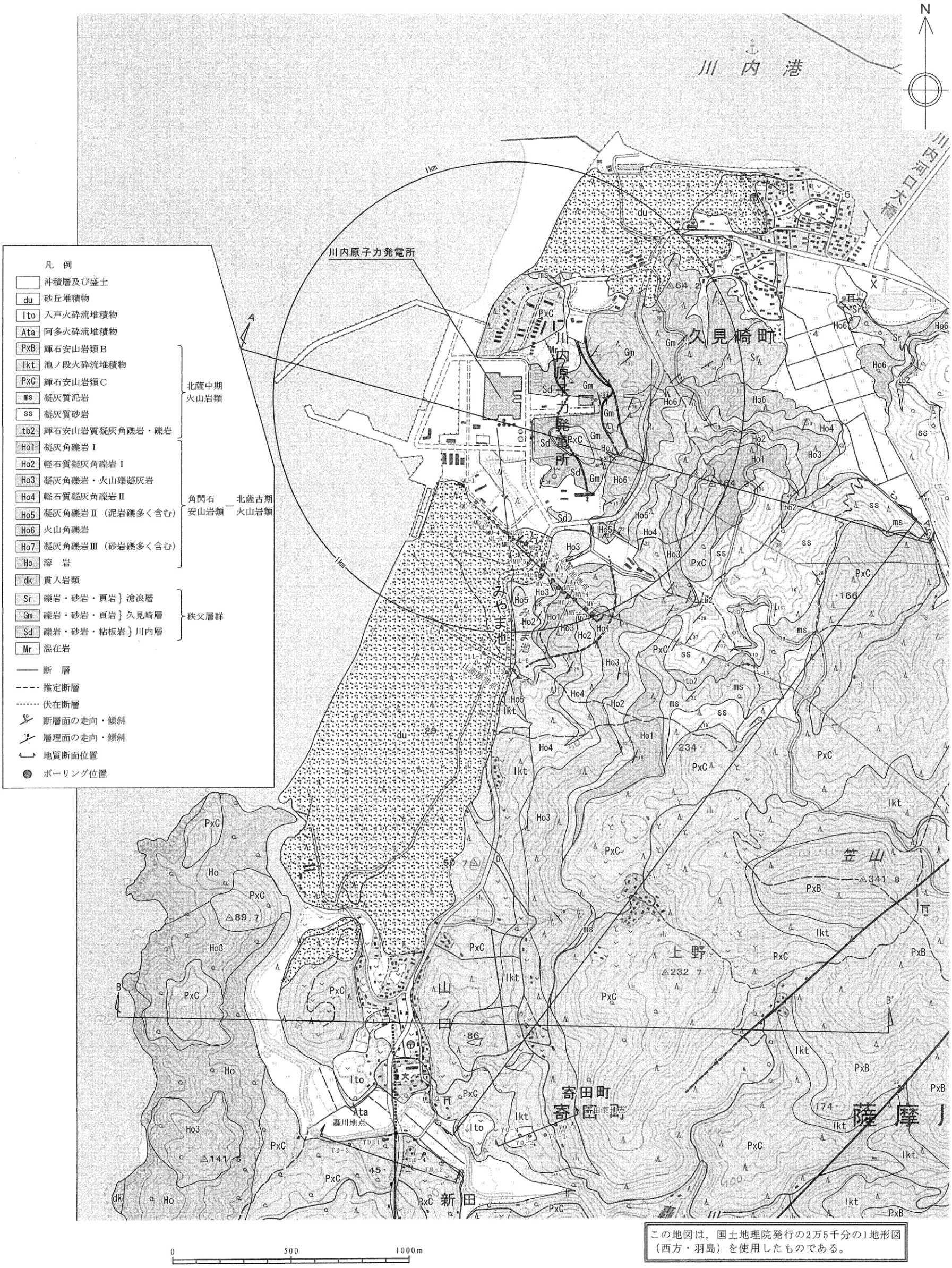
第3.2.3.4図(3)　反射法地震探査による深度断面とその解釈（C測線）



第3.2.3.5図　敷地近傍陸線の空中写真判読図

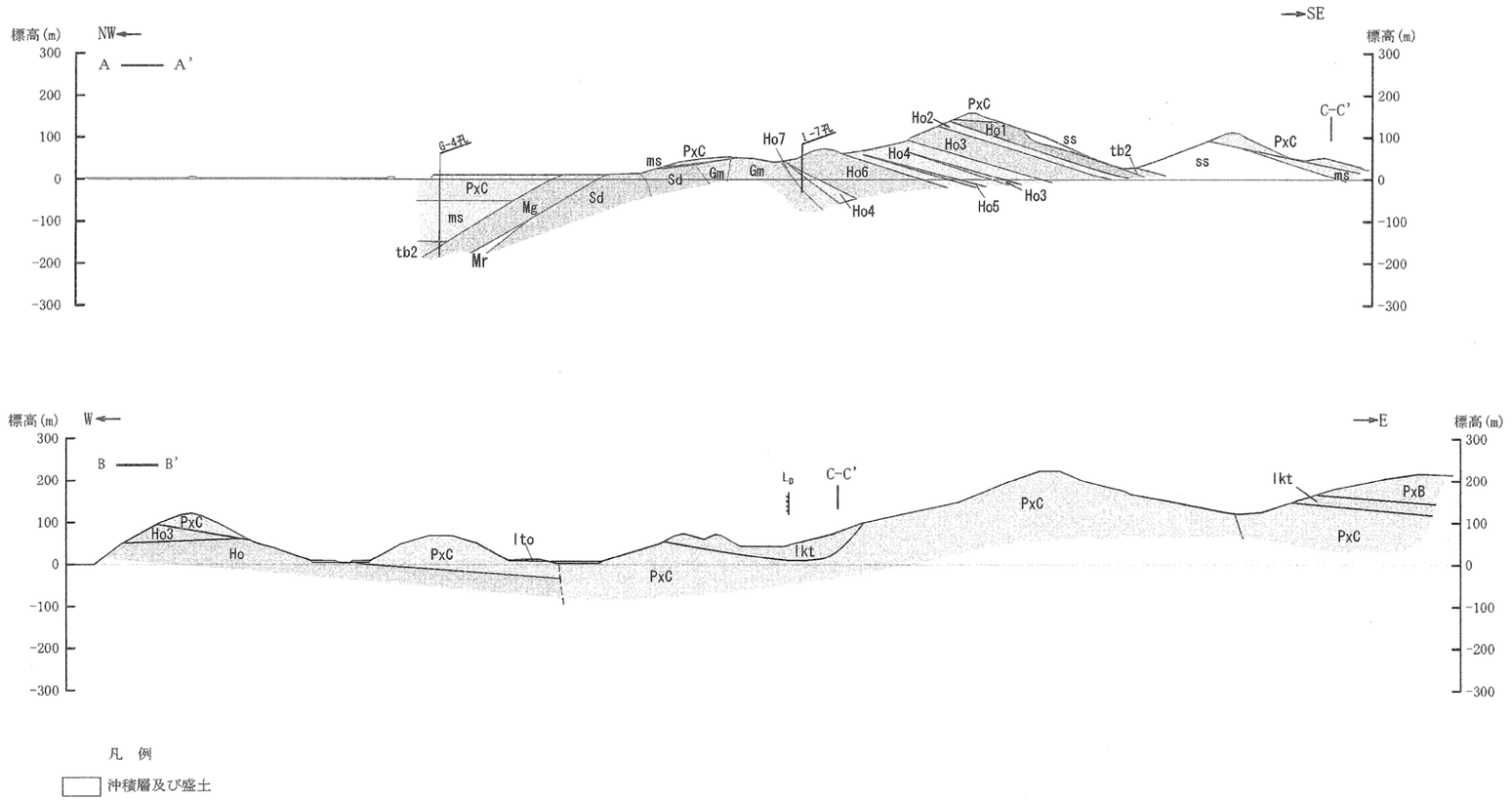


第3.2.3.6図　寄田東リニアメント周辺の空中写真判読図



この地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図（西方・羽島）を使用したものである。

第3.2.3.7図　寄田東リニアメント周辺の地質図



凡　例

- 沖積層及び盛土
- Ito 入戸火砕流堆積物
- PxB 輝石安山岩類B
- Ikt 池ノ段火砕流堆積物
- PxC 輝石安山岩類C
- ms 凝灰質泥岩
- ss 凝灰質砂岩
- tb2 輝石安山岩質凝灰角礫岩・礫岩

（北薩中期火山岩類）

- Ho1 凝灰角礫岩Ⅰ
- Ho2 軽石質凝灰角礫岩Ⅰ
- Ho3 凝灰角礫岩・火山礫凝灰岩
- Ho4 軽石質凝灰角礫岩Ⅱ
- Ho5 凝灰角礫岩Ⅱ（泥岩礫多く含む）
- Ho6 火山角礫岩
- Ho7 凝灰角礫岩Ⅲ（砂岩礫多く含む）
- Ho 溶　岩

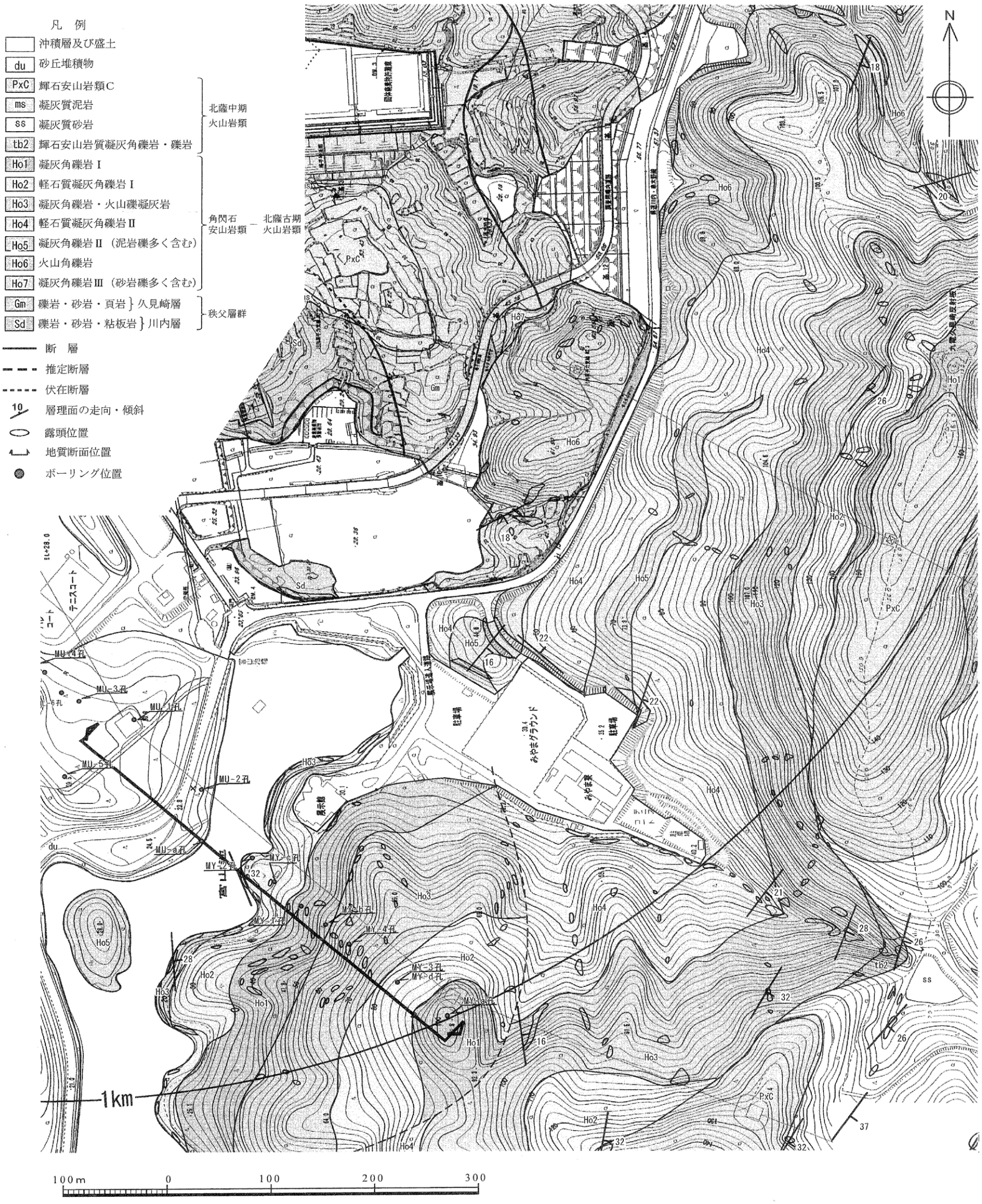
（角閃石安山岩類 ― 北薩古期火山岩類）

- Gm 礫岩・砂岩・頁岩 } 久見崎層
- Sd 礫岩・砂岩・粘板岩 } 川内層

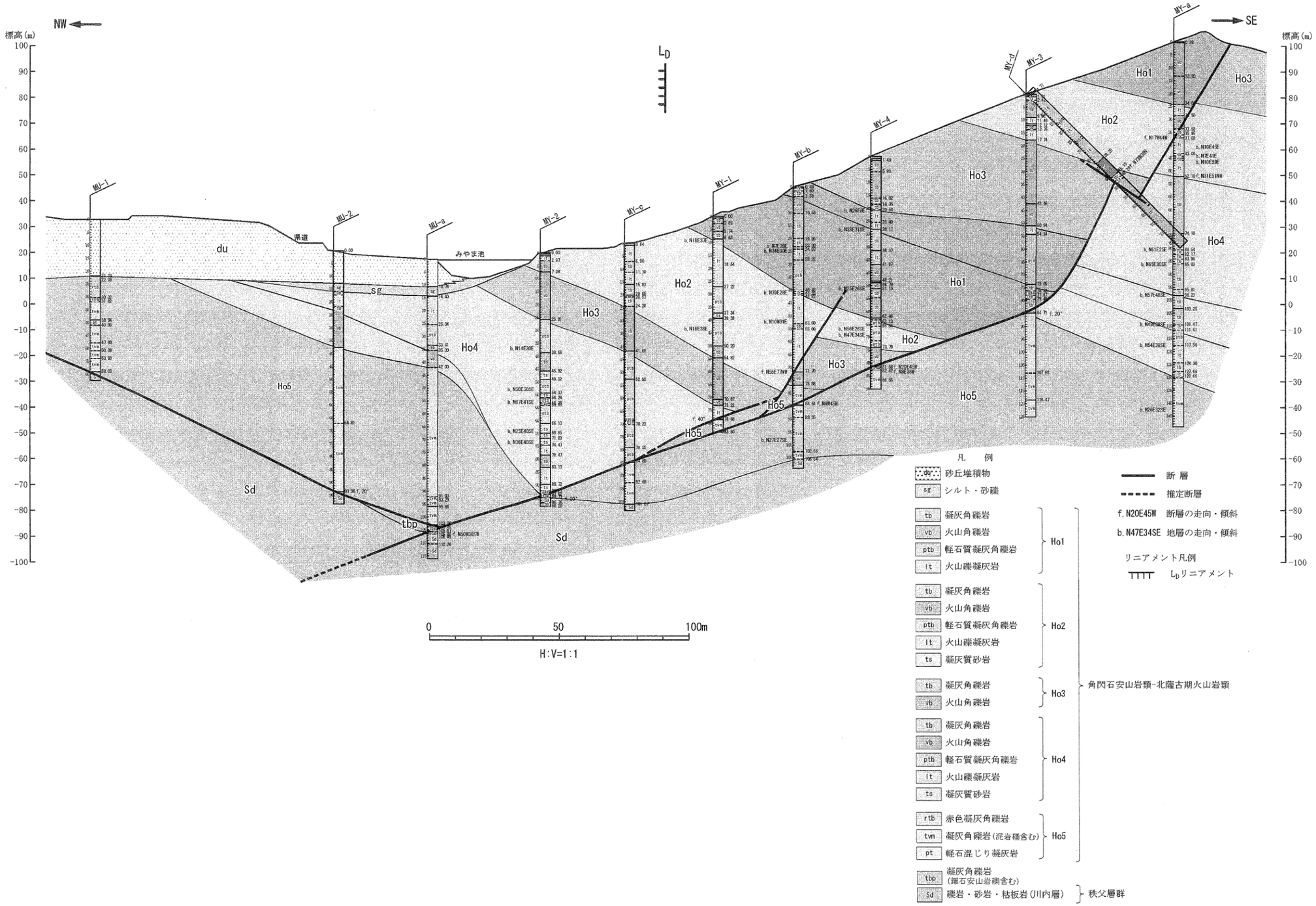
（秩父層群）

- Mg 変はんれい岩類
- Mr 混在岩
- —— 断　層
- ---- 推定断層
- リニアメント凡例
- L_o リニアメント

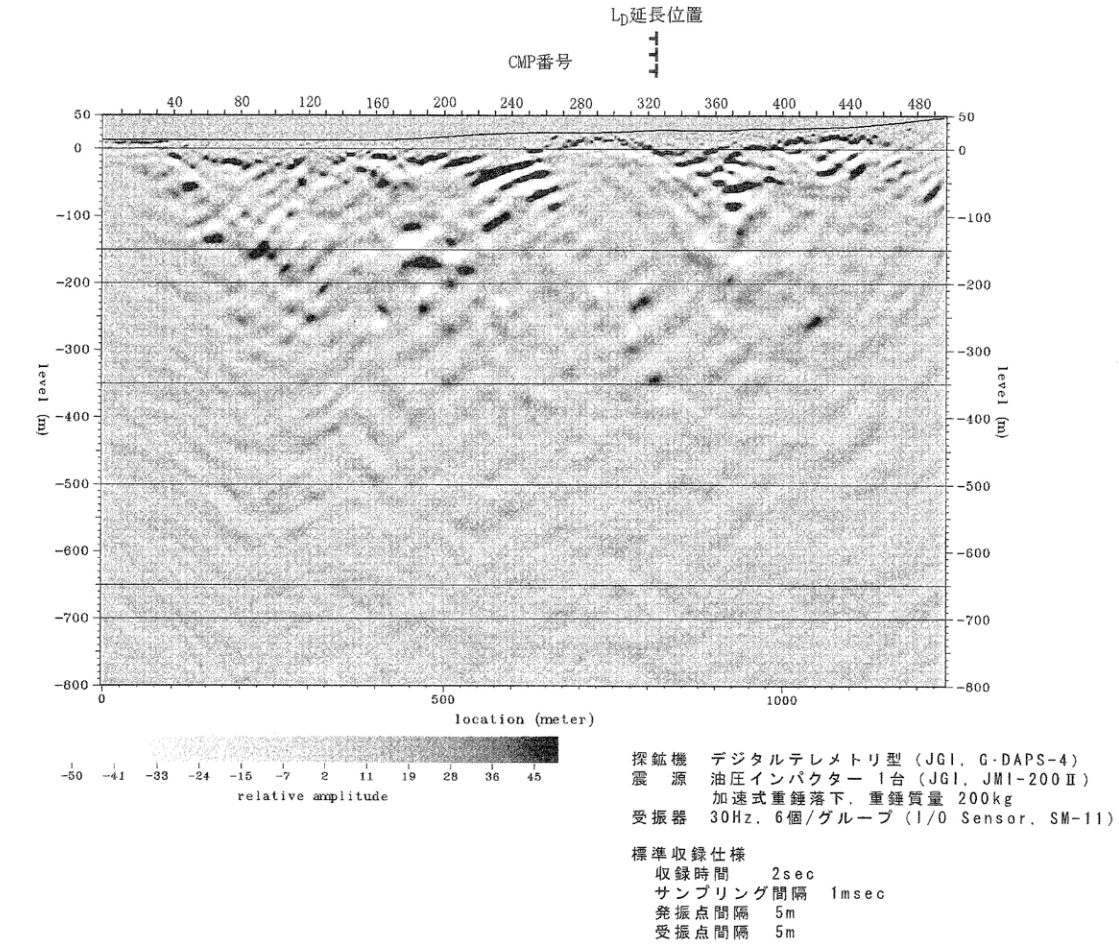
第3.2.3.8図　寄田東リニアメント周辺の地質断面図

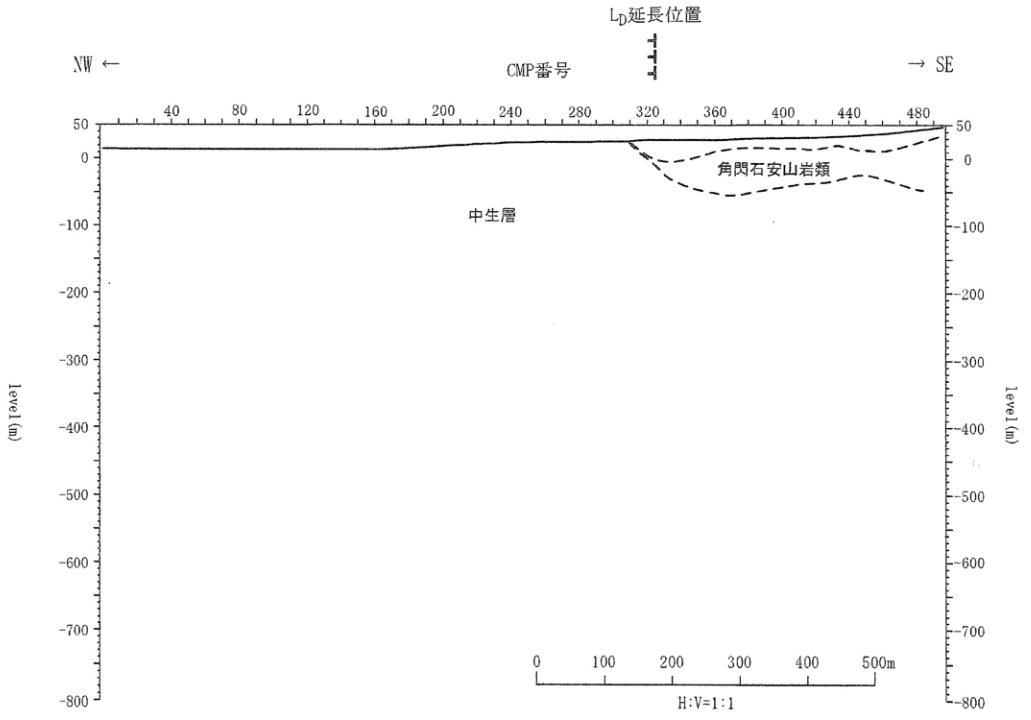


第3.2.3.9図　ボーリング調査位置図（みやま池地点）

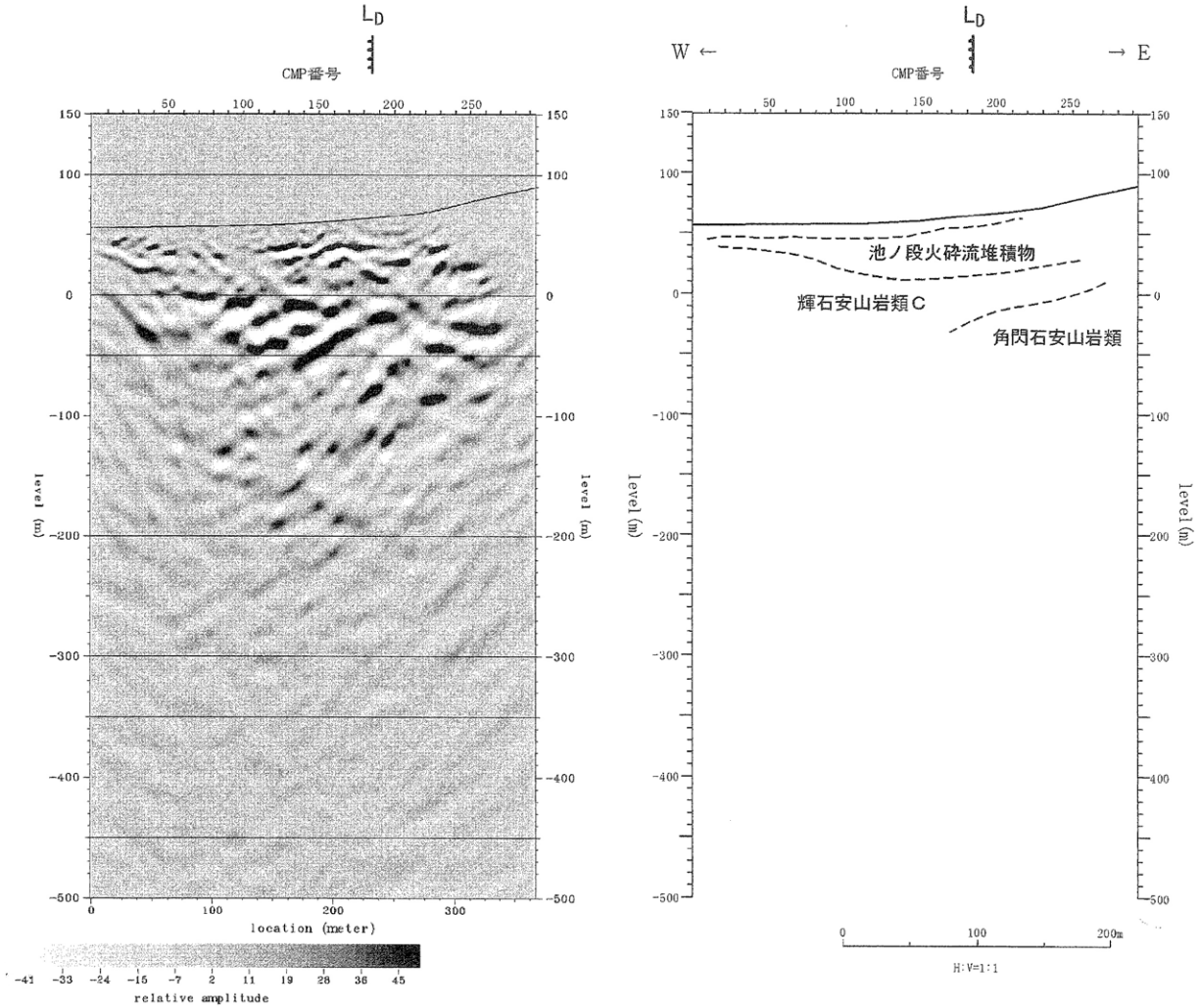


第3.2.3.10図　地質断面図（みやま池地点）





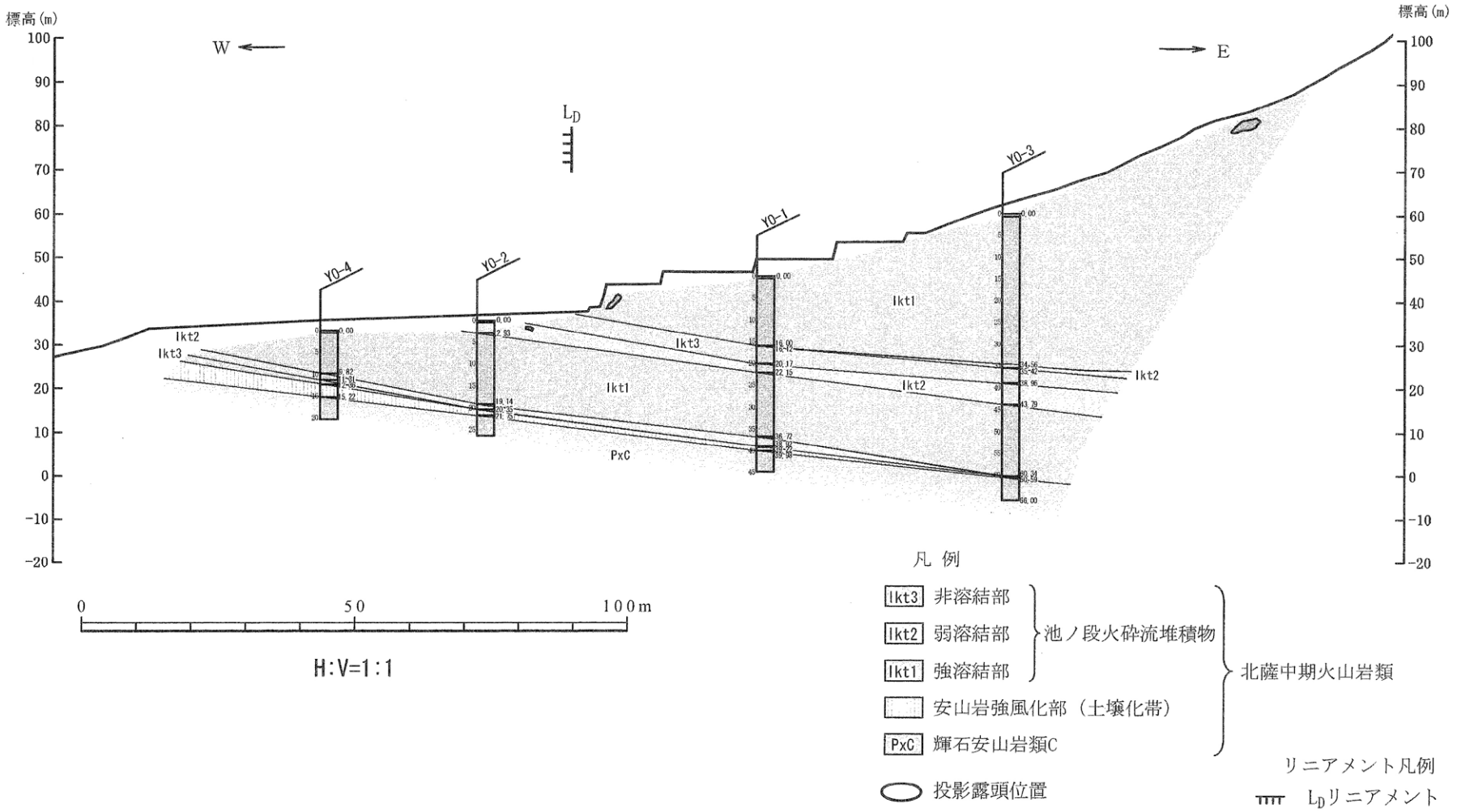
第3.2.3.11図　反射法地震探査による深度断面とその解釈（se測線）



探鉱機　デジタルテレメトリ型（JGI，G·DAPS-4）
震　源　油圧インパクター 1台（JGI，JMI-200Ⅱ）
　　加速式重錘落下，重錘質量 200kg
受振器　30Hz，6個/グループ（I/O Sensor，SM-11）

標準収録仕様
収録時間　2sec
サンプリング間隔　1msec
発振点間隔　2.5m
受振点間隔　5m

第3.2.3.12図　反射法地震探査による深度断面とその解釈（２測線）



第3.2.3.13図　地質断面図（寄田東地点）